

令和8年度（令和7年度実施）
高知県公立学校教員採用候補者選考審査
筆記審査（専門教養）
高等学校 特別支援学校 中学部・高等部
農業

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受審番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

【注意事項】

- 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 解答用紙（マークシート）は、2枚それぞれに下記に従って記入してください。
 - 記入は、HBの鉛筆を使用し、該当する○の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。



- 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
 - 氏名、受審する教科・科目、受審種別、受審番号を、該当する欄に記入してください。
- また、併せて、右の例に従って、受審番号をマークしてください。

※ 正しくマーク（正しい選択問題への解答及びマーク）していないと、正確に採点されませんので、注意してください。

| 受審番号 | | | | |
|------|---|---|---|---|
| 万 | 千 | 百 | 十 | 一 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ① | ① | ① | ① | ① |
| ● | 1 | 1 | 1 | 1 |
| ② | ● | 2 | 2 | 2 |
| ③ | ③ | 3 | 3 | 3 |
| ④ | ④ | 4 | 4 | 4 |
| ⑤ | ⑤ | 5 | 5 | 5 |

記入例

（受審番号12345の場合）

- この問題は、【共通問題】、及び【選択問題 高等学校】、【選択問題 特別支援学校】の各問題から構成されています。選択問題で受審種別以外の問題を選択して解答した場合、解答は全て無効となります。
- 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。解答については、本冊子の裏表紙の＜解答上の注意＞をお読みください。ただし、問題冊子は開かないでください。

【共通問題】

第1問 次の1～12の問い合わせに答えなさい。

1 学校農業クラブに関する説明として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。 ア

- a 学校農業クラブの三大目標には、科学性、公平性、指導性がある。
- b 単位クラブ内の組織には、住んでいる地域ごとに組織し、奉仕活動などを協力して実践する専門分会がある。
- c 意見発表会は、日頃の農業学習を通して学び、考えている身近な問題や将来の問題について意見をまとめ、発表し合う場である。
- d アグリマイスター顕彰制度は、農業学習や農業クラブ活動を通して学んだ知識や技術を試験で評価し、級位が認定されるものである。

2 人間と植物等、農業と自然・社会との関わりに関する説明として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。 イ

- a 健全で豊かな森林は、温室効果ガスであるテルペンを長期にわたり吸収し、固定することができる。
- b 全国の水使用量のうち、農業用水の占める割合は最も低い。
- c 水田は畑地に比べ土壌中の酸素濃度が低くなる。そのため水田の土壌の中では、おもに好気性微生物が活動する。
- d ストレスを軽減し、人々の暮らしにうるおいを与える、生活環境の快適性をもたらす緑地の働きがアメニティ維持機能である。

3 作物の成長のしくみと管理に関する説明として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。 ウ

- a 呼吸は、炭水化物と酸素を水と二酸化炭素にする反応で、このときに発生するエネルギーが生命活動に使われる。
- b 果実や野菜では、酸素を減らして窒素を増やし低温で貯蔵するCA貯蔵という方法も行われる。
- c 中耕・土寄せとは、トウモロコシ・ダイズなどの栽培において、ある程度成長した時期に、うねのあいだの土を耕し、株の根とともに土を寄せるることをいう。
- d 暗期が一定の長さより長くなると花芽分化する植物を短日植物、短くなると花芽分化する植物を長日植物という。

4 作物の生育と大気の環境に関する説明として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。 エ

- a 霜害には、秋に起こる晩霜と晩春から初夏にかけて起こる早霜とがある。
- b 光強度が弱くなり、みかけの光合成速度がゼロになる光の強さを光補償点という。
- c キクやイチゴなどで行われる夜間の電照栽培は、花芽分化や開花時期を調節している。
- d ごく狭い場所あるいは空間に形成される気象・気候を微気象・微気候という。

5 ハクサイの栽培と利用に関する説明として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。 オ

- a おもな病気には、ウイルス病と軟腐病、根こぶ病などがある。
- b 硝素成分が多いと軟弱で徒長した生育になりやすいので、施肥量は多すぎないように注意する。
- c 生育適温は15～20℃で、冷涼な気候を好む。根は浅根性で、主根が横方向に伸び、そのまわりを側根や細根がとりまいている。
- d 塩漬けでは、原料の重さに対して2～3%の食塩を用意し、切り口に塩をすり込みながら、すき間のないようにたるに敷き詰める。

6 ウシの飼育と利用に関する説明として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。 カ

- a ウシは反すう胃内にいる微生物の働きによって、ヤギなどの单胃動物では利用できないセルロースなどを栄養分として利用できる。
- b ウシは大きな乳房をかかえているため、からだがくさびに似た体型をしている。
- c 乳牛の飼料には、トウモロコシなどを主体とした粗飼料、チモシー・アルファルファの乾草などを主体とした濃厚飼料が広く利用されている。
- d 乳房内にたくわえられた乳は、乳頭を刺激することによって下垂体からアドレナリンというホルモンが分泌されることにより排出される。

7 作物の一生に関する説明として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

キ

- a 種子は胚と養分貯蔵組織からできており、ダイズやクリなどは貯蔵組織として胚乳をもつ有胚乳種子である。
- b 種子が芽を出すためには、水や酸素、温度などの環境要因について、適切な条件が整うことが必要である。
- c それぞれの葉のつけ根の葉えきという部分には、側芽があり、側芽は成長して新たなシートを形成する。
- d ウリ科の作物やトウモロコシのように、雄花と雌花をもつものを雌雄異花という。

8 作物の発育と成長の調節に関する説明として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

ク

- a 作物では、イネやトマトなどのように花芽分化の環境応答性が敏感となるよう品種改良されたものも少なくない。
- b 光が当たると発芽しやすい種子を好光性種子といい、カボチャ、ナスなどがある。
- c エチレンは、植物成長調整剤として用いられ、ブドウ、ビワなどに対しては、さし木や苗の発根・活着などの促進効果がある。
- d 植物ホルモンには、オーキシン、ジベレリン、サイトカイニン、アブシシン酸などがある。

9 害虫と、その生態・被害の組合せとして最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

ケ

| | 害虫名 | 生態・被害 |
|---|----------|-------------------------------|
| a | トビイロウンカ | おもに幼虫によるイネの食害が問題となる。外来生物。 |
| b | イネミズゾウムシ | イネの株元に群生して吸汁し、激発すると坪枯れを生じる。 |
| c | ホソヘリカメムシ | ダイズの種実に残る吸汁痕が品質低下の原因となる。 |
| d | コガネムシ類 | アブラナ科の野菜で多発し、幼虫が葉の表層を残して食害する。 |

10 農薬の毒性と安全使用に関する説明として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。 コ

- a 農薬を散布するさいには、周辺の家畜や有用昆虫類などの安全にも配慮しなければならない。
- b 農薬取締法によりすべての農薬について残留の上限値が定められ、一つでも残留基準をこえた食品の販売は原則禁止されている。
- c 防除計画は、防除したい生物に有効な農薬と防除適期などを把握して立てる必要がある。
- d 農薬の使用者は、農薬ごとに、使用できる作物・使用時期・使用回数・使用方法を定めた農薬使用基準を遵守しなければならない。

11 農業における知的財産権の種類と権利の保護期間の組合せとして最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。 サ

| 権利の種類 | 保護の期間 |
|---------------|---------------|
| a 品種登録による育成者権 | 登録から25年 |
| b 商標権 | 出願から10年（更新可能） |
| c 地域団体商標権 | 出願から15年（更新可能） |
| d 特許権 | 登録から20年 |

12 セキュリティシステムに関する説明として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。 シ

- a 正規の利用者かどうかを検証する認証方法には、IDとパスワードによる方法や、登録された本人の身体に固有の特徴により確認する方法がある。
- b データの暗号化と復号には暗号表に当たる「鍵」を使い、一対の鍵を使う共通鍵暗号方式とどちらにも同じ鍵を用いる公開鍵暗号方式とがある。
- c ワクチンソフトは、コンピュータに危機を発見すれば、感染ファイルからウイルスを除去し、さらにはコンピュータの通信を遮断する場合もある。
- d 不正アクセスは、本来アクセス権限をもたない者がサーバや情報システムに侵入する行為である。

第2問 次の1～9の問い合わせに答えなさい。

1 イネの栽培に関する説明として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

ア

- a 直まき栽培では、気温の上昇にあわせてただちに移植を行うことで本田期間を長くとることができる。
- b うるち品種の塩水選では、食塩や硫安を水に溶かして、比重 1.13g/cm^3 の溶液をつくる。
- c 中干しとは、かんがいを停止して田面を干すことで、無効分けつの発生を抑えることができる。
- d 幼穂分化開始後、出穂までのあいだに、えい花の分化をうながし、退化を防止するため、穗肥を与える。

2 トマトの作型とその説明の組合せとして最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。 **イ**

| 作型 | 説明 |
|-----------|--|
| a 雨よけ栽培 | 冬に収穫する作型で、収穫期間のほとんどが加温される。冬季温暖で日照の多い地方が適する。 |
| b 半促成栽培 | パイプハウスの屋根部だけにフィルムをかけて降雨を防ぐ作型である。 |
| c 促成栽培 | 春に収穫する作型で、大型単棟および連棟ハウスなどを利用する。栽培の初期は加温することもある。 |
| d ハウス抑制栽培 | 秋から冬にかけて収穫する作型で、基本的には無加温である。 |

3 草花のかん水方法に関する説明として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。 **ウ**

- a 底面給水法は、かん水むらは少ないが、鉢土が常に湿っている状態になるので、草花の根の発達が悪く、出荷後の乾燥に弱くなりやすい。
- b エブアンドフロー式は、1日数回の給排水を行い、適度な水分ストレスを与えられるので根の発達がよい。
- c ロックウール栽培は、人工的に製造されたロックウールとよばれる繊維を培地として用いる養液栽培であり、培養液の管理に高度な技術が必要である。
- d パイプかん水は、メインパイプに細いチューブを何本もとりつけて、1鉢ごとにかん水する方法である。

4 果樹の整枝・せん定に関する説明として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。 エ

- a 葉芽の中には、決まった位置以外に着生する陰芽や、さまざまな条件によって発芽する不定芽などがある。
- b 落葉果樹では、冬季せん定が主体であり、夏季せん定は補助的に摘芽・摘心・ねん(捻)枝、新梢の切除などの形で行われる。
- c 間引きせん定は、主枝や亜主枝などの骨組みをじょうぶに育てるために、新しく成長した枝を途中で切るもので、新梢の成長がさかんとなる。
- d 開心自然形の仕立て方では、年数がたち、樹冠が拡大すると内部への光の透過が悪くなる。

5 乳牛の繁殖に関する説明として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

オ

- a 黄体形成ホルモンは主として卵胞から分泌され、発情兆候を示す。
- b 発情中の雌牛に対して、発情が近い雌牛が群がり、発情牛の陰部を嗅ぐ行動をチン・レストという。
- c 妊娠の確認は、授精後40～50日に、直腸に手を入れて、胎膜のなかに胎水があるかどうかを触診する胎膜スリップ法が一般的である。
- d 授精が順調に行われると、ホルスタイン種では妊娠期間114日前後で分娩にいたる。

6 マーケティングの内容と手順に関する説明として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。 カ

- a セグメンテーションは、同じようなニーズをもつ顧客のグループによって全体の市場を部分市場に細分化することである。
- b ポジショニングは、細分化されたいくつかの部分市場の中から、ターゲットとする市場の顧客層を定めることである。
- c ターゲティングは、みずからの商品と競争相手の商品との違いを明確にし、市場における商品の位置づけを明確にすることである。
- d マーケティング・ミックスの4Pとは、計画、実行、評価、改善のことである。

7 ガソリンエンジンの作動原理に関する説明として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。 キ

- a 4サイクルエンジンは、ピストンの4行程の運動を1サイクルとし、これを周期的に繰り返して動力を発生する装置である。
- b 4サイクルエンジンの圧縮行程では、吸気バルブが閉じ、ピストンが上昇するにつれて、吸い込んだ混合気が圧縮される。
- c 2サイクルエンジンは、ピストンの上昇・下降の2行程の運動を1サイクルとし、これを周期的に繰り返して動力を発生する装置である。
- d 2サイクルエンジンの上昇行程では、膨張と排気が行われ、下降行程では、掃気・排気と圧縮・吸気が行われる。

8 地域活性化のための人材の種類と説明の組合せとして最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。 ク

| 種類 | 説明 |
|-----------|--------------------|
| a プランナー | 経営や管理、運営を行う役割を担う人材 |
| b アクター | 実際に現場で活動を行う人材 |
| c コーディネータ | 企画や立案を行う役割を担う人材 |
| d マネージャー | 全体を調整する役割を担う人材 |

9 食品の貯蔵法に関する説明として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。 ケ

- a 食品中の結合水の割合を水分活性 (A W) といい、0～10の範囲の数値で表される。
- b 食品を、一部の水分が凍結する-5℃前後の温度で貯蔵することをコールドチェーンという。
- c 凍結乾燥は、食品を凍結させたあと、真空に近い状態まで減圧し、氷を水蒸気に昇華させる乾燥法である。
- d すべての微生物を死滅させることを殺菌といい、病原性や有害性をもつ微生物を死滅させることを滅菌という。

第3問 次の1～6の問い合わせに答えなさい。

1 水準測量の誤差の原因とその消去法の組合せとして最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

| 誤差の原因 | 消去法 |
|--------------|------------------------------------|
| a 視差による誤差 | 接眼レンズで十字線をはっきり映し出し、次に目標物への焦点を合わせる。 |
| b かげろうによる誤差 | 基準尺と比較し、尺定数を求めて補正する。 |
| c 目盛の不正による誤差 | 出発点に立てた標尺を到着点に立てる。 |
| d 標尺の零目盛誤差 | 地上、水面から視準線を離して測定する。 |

2 土の構造と性質に関する説明として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 単粒構造は砂のように粗い土粒子を多く含む土に見られる構造で、土粒子が互いに角で接触している。
- b 土の構造のうち、綿毛構造は、シルトや粘土のような細かい土粒子が水中に沈降して堆積し、鎖状のアーチをつくって土の骨格となっているものである。
- c 土は土の骨格をつくっている土粒子と、土粒子間のすき間とからなっているが、そのすき間は水と空気で満たされている。
- d 土の単位体積当たりの質量を土の密度といい、水分を含んだ土の質量をその体積で割ったものを湿潤密度という。

3 水利施設に関する説明として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 我が国の河川の流量は季節的に変化し、一般に、夏は渇水期となる。
- b ファームポンドから幹線水路に取り入れられた用水は、沈砂池、余水吐き、調整池を経て支線に分かれる。
- c 重力式コンクリートダムは、堤体内部を空洞にし、上・下流に並行なウェブを設けたダムである。
- d 農業用水は、貯水池から極力水温の低い表面取水をすることが大切である。

4 樹木についての用語と説明の組合せとして最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。 工

| 用語 | 説明 |
|---------|-------------------------------|
| a 裸子植物 | ソテツ類、イチョウ類、シダ類、針葉樹類の4群に分けられる。 |
| b 普通葉 | 葉身、葉柄、苞葉からなる。 |
| c クローネ | 1本の樹木の枝や葉の広がりのこと。 |
| d 浅根性樹種 | アカマツ、クロマツ、スギ、クヌギなど。 |

5 森林の機能等に関する説明として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。 オ

- a 断面の大きな木材は、鉄やアルミニウムに比べて、熱による強度の低下速度が非常に小さいことが実験データから知られている。
- b 森林の土壤はすき間が多いことから、その中に雨水を浸透させる能力が圧倒的に草地や裸地より高い。
- c 森林内のレクリエーションは、樹木のフィトンチッドをからだいっぱいに浴びるなど、リフレッシュできる森林浴効果をもっている。
- d 生物多様性保全のための国際的取り組みとして、湿地保全を目的としたワシントン条約などが採択されてきた。

6 製材に関する説明として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。 カ

- a 柱材の柾目木取りとは、丸太の放射方向に直角の方向にひき材する木取り法である。
- b 柱材の板目木取りでは、乾燥による板幅の収縮が小さく、狂いも少ない。
- c 構造用製材は、製材のうち、敷居、鴨居、壁その他の建築物の造作に使用することを主な目的とするものをいう。
- d 製材歩留まりとは、投入した原木量に対し、これをひき材して得られる製材品量の百分率によって示される。

第4問 次の1～5の問い合わせに答えなさい。

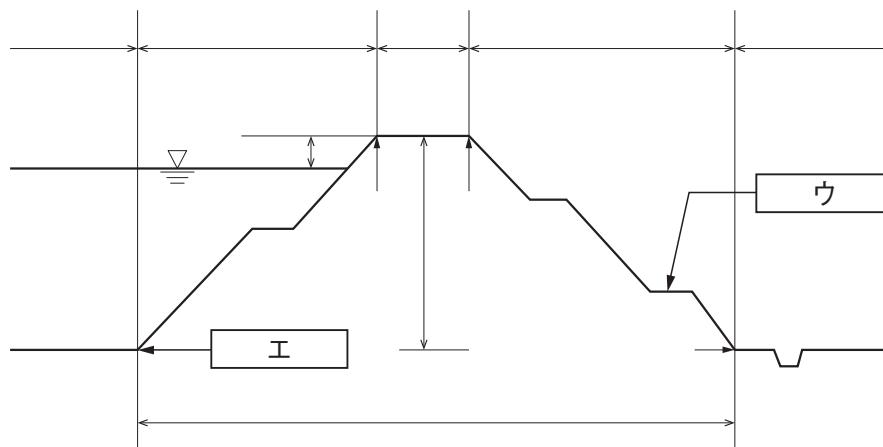
- 1 次の図は、ハダニのからだの構造を模式的に描いたものである。図中の ア・イ に該当する名称を、それぞれ下のa～dから一つずつ選びなさい。



- ア
a 肛門 b 眼 c 気門 d 生殖器

- イ
a がく体部 b 胴部 c 鋏角 d 触肢

- 2 次の図は、堤防の断面の構造を模式的に描いたものである。図中の ウ・エ に該当する名称を、それぞれ下のa～dから一つずつ選びなさい。



- ウ
a てんば b 表小段 c 裏小段 d 犬走り

- エ
a 表のりじり b 裏のり肩 c 裏のりじり d 表のり

3 10×20のセルトレイに、ある種子をまいた。発芽率80%で3600本の苗が必要な場合、セルトレイは何枚必要か。

□ オカ 枚

4 害虫防除のため、希釀倍率400倍の薬剤水溶液を150L作るには、薬剤の量は何mL必要か求めなさい。

□ キクケ mL

5 細長い土地の両端の断面積がそれぞれ、 12.4m^2 , 8.6m^2 , 両端断面間の距離が18mであった場合、その土地の土量の近似値は何 m^3 になるか。

□ コサシ m^3

【選択問題 高等学校】

第5問 次の1・2の問い合わせに答えなさい。

- 1 次の文は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 農業編 第1章 総説 第3節 農業科の目標である。□ア～□カに該当する語句を、それぞれ以下のa～dから一つずつ選びなさい。

（前略）持続可能で創造的な農業や地域振興の観点からこれからの農業のあるべき姿を見いだし、地域農業や地域社会の課題解決へ向けた学習活動を進めていくことを示している。

その学習活動で、「□アな学び」という視点では、□イを見据えて生徒の学ぶ意欲が高まるよう農業や農業関連産業に触れる機会を設けるとともに、「□ウな学び」では、自らの考えを深め、広げる機会として地域農業界の関係者等との対話や□エの協議を設けることも重要である。また、「深い学び」では、地域農業や地域社会の□オな発展につながるよう、学んだ各教科での学習を生かしながら具体的な課題に取り組むことが大切である。

ここでは、農業や農業関連産業の発展だけを考えるのではなく、地域や社会の健全で□オな発展を担う□カとして必要な資質・能力を育成する視点が重要である。

ア

- a 実践的 b 主体的 c 積極的 d 総合的

イ

- a キャリア形成 b 就職 c 自己啓発 d 人格形成

ウ

- a 体験的 b 自省的 c 対話的 d 協働的

エ

- a 運営 b 問題解決 c 生徒同士 d 生徒対教員

オ

- a 持続的 b 安定的 c 経済的 d 文化的

カ

- a 勤労者 b 産業人 c 社会人 d 職業人

2 次の文は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 農業編 第3章 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱いである。キ～コに該当する語句を、それぞれ下のa～dから一つずつ選びなさい。

第2節 内容の取扱いに当たっての配慮事項

1 言語活動の充実

(1) 農業に関する課題について、科学的な根拠に基づくキなどによる課題解決に向けた主体的・クな調査や実験などを通して、情報分析、考察、協議などの言語活動の充実を図ること。

キ

- a 課題研究 b 職場体験 c プロジェクト学習 d 評価

ク

- a 協働的 b 積極的 c 協力的 d 多角的

第3節 実験・実習の実施に当たっての配慮事項

3 実験・実習を行うに当たっては、関連するケ等に従い、施設・設備や薬品等の安全管理に配慮し、学習環境を整えるとともに、コの指導を徹底し、安全と衛生に十分留意するものとする。

ケ

- a 安全管理規定 b 法規 c マニュアル d 学習指導要領

コ

- a 安全確保 b 衛生管理 c 生徒 d 事故防止

【選択問題 特別支援学校】

第5問 次の1～4の問い合わせに答えなさい。

1 次の文は、令和3年6月に文部科学省より示された「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」の「第1編 障害のある子供の教育支援の基本的な考え方」の一部である。

文中の ア ～ ウ に当てはまる語句を下の1～9から一つずつ選びなさい。

③ 合理的配慮の決定方法・提供

(中略)

合理的配慮は、子供一人一人の障害の状態等を踏まえて教育的ニーズの整理と必要な支援の内容の検討を通して、個々に決定されるものである。(中略)

これを踏まえて、設置者及び学校と本人及び保護者により、アを作成する中で、発達の段階を考慮しつつ、次の「④合理的配慮の観点」を踏まえながら、合理的配慮について可能な限りイを図った上で決定し、提供されることが望ましい。その内容は、アに明記するとともに、個別の指導計画においても活用されることが重要である。

④ 合理的配慮の観点

合理的配慮については、個別の状況に応じて提供されるものであり、これを具体的かつ網羅的に記述することは困難であるが、中央教育審議会初等中等教育分科会報告においては、合理的配慮を提供するに当たっての観点を、①ウ、②支援体制、③施設・設備について類型化した整理が試みられている。

- | | | | |
|---------|-------------|--------|-----------|
| 1 教材・教具 | 2 年間指導計画 | 3 合意形成 | 4 指導要録 |
| 5 効率化 | 6 個別の教育支援計画 | 7 課題解決 | 8 教育内容・方法 |
| 9 障害特性 | | | |

| |
|---|
| ア |
| イ |
| ウ |

2 次の文は、令和5年3月に厚生労働省より示された「強度行動障害を有する者の地域支援体制に関する検討会 報告書」の一部である。

文中の **工** ～ **ク** に当てはまる語句を、下の a～d からそれぞれ一つ選びなさい。

強度行動障害とは、自傷、他害、こだわり、もの壊し、睡眠の乱れ、異食、多動など本人や周囲の人の暮らしに影響を及ぼす行動が、**工** 起こるため、特別に配慮された支援が必要になっている「**オ**」である。

(中略)

力 によって平成13年に採択されたICF（国際機能分類）では「障害」の背景因子について、**キ** 因子と環境因子という観点から説明されている。ICFにおける環境因子とは「物的環境や社会的環境、人々の社会的な態度による環境の特徴が持つ促進的あるいは阻害的な影響力」とされ、強度行動障害を有する者への支援にあたっても、知的障害や自閉スペクトラム症の特性など**キ** 因子と、どのような環境のもとで強度行動障害が引き起こされているのか環境因子もあわせて分析していくことが重要となる。こうした個々の障害特性をアセスメントし、強度行動障害を引き起こしている環境要因を**ク** していくことが強度行動障害を有する者への支援において標準的な支援である。

- | | | |
|----------|------------|-----------|
| 工 | a ごく稀に | b 夜間に集中して |
| | c 著しく高い頻度で | d 一時的に |

- | | | |
|----------|------|--------|
| オ | a 障害 | b 重複障害 |
| | c 疾病 | d 状態 |

- | | | |
|----------|----------|--------|
| 力 | a UNESCO | b WTO |
| | c WHO | d IAEA |

- | | | |
|----------|-------|-------|
| キ | a 心理的 | b 行動的 |
| | c 発達 | d 個人 |

- | | | |
|----------|------|------|
| ク | a 発見 | b 決定 |
| | c 把握 | d 調整 |

3 次の文は、「特別支援学校 小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示） 第1章 総則 第3節 教育課程の編成」の一部である。

文中の **ケ** ~ **ス** に当てはまる語句を下の a ~ d からそれぞれ一つ選びなさい。

カ 知的障害者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部においては、生活、国語、算数、音楽、図画工作及び体育の各教科、道徳科、特別活動並びに自立活動については、特に示す場合を除き、**ケ** 児童に履修させるものとする。また、**コ** については、児童や学校の実態を考慮し、必要に応じて設けることができる。

キ 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部においては、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育及び**サ** の各教科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動並びに自立活動については、特に示す場合を除き、**ケ** 生徒に履修させるものとする。また、**シ** については、生徒や学校の実態を考慮し、必要に応じて設けることができる。

ク 知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、各教科の指導に当たっては、各教科の**ス** を基に、児童又は生徒の知的障害の状態や経験等に応じて、具体的に指導内容を設定するものとする。その際、小学部は6年間、中学部は3年間を見通して計画的に指導するものとする。

- | | | |
|----------|---------|--------|
| ケ | a 特定の | b 全ての |
| | c 特性のある | d 希望する |

- | | | |
|----------|-----------|-------------|
| コ | a 外国語活動 | b 総合的な学習の時間 |
| | c 日常生活の指導 | d 社会及び理科 |

- | | | |
|----------|----------|---------|
| サ | a 技術・家庭 | b 職業 |
| | c 生活単元学習 | d 職業・家庭 |

- | | | |
|----------|---------|-------------|
| シ | a 外国語活動 | b 情報 |
| | c 外国語科 | d プログラミング活動 |

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| ス | a 見方・考え方 | b 段階に示す内容 |
| | c 学年の目標 | d 配慮事項 |

4 次の表は、令和5年度の高知県公立特別支援学校中学部、高等部（専攻科を含む）卒業生の進路状況をまとめたものである。

表中の下線部①、②の説明として正しいものを、下のa～eからそれぞれ一つ選びなさい。

| | 福祉的就労 | | | | | | その他 | |
|---------|---------|----|------|------|-------|------|-----|--|
| | ①就労継続支援 | | 就労移行 | 療養介護 | ②生活介護 | 自立訓練 | | |
| | A型 | B型 | | | | | | |
| 高等部卒業者数 | 6 | 46 | 2 | 0 | 20 | 1 | 57 | |

- a 医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行うサービス
- b 一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行うサービス
- c 常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供するサービス
- d 一般就労に移行した人に、就労に伴う生活面の課題に対応するための支援を行うサービス
- e 一人暮らしに必要な理解力・生活力等を補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な支援を行うサービス

| | |
|---|---|
| ① | セ |
| ② | ゾ |

<解答上の注意>

出題内容により解答方式が異なります。問題の **ア**, **イウ** などには、数字(0~9), 小数点(.), 符号(−, ±), 又は文字(a, b, c, d, e)が入ります。解答欄のア, イ, ウ, …のそれぞれが、これらのいずれかに対応します。下の (例1) ~ (例3) に従って解答欄をマークしてください。

(例1) **アイ** に 12と答えたい場合

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | a | b | c | d | e | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | . | − | ± |
| イ | a | b | c | d | e | 0 | 1 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | . | − | ± | |

(例2) **ウ** に bと答えたい場合

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ウ | a | ■ | c | d | e | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | . | − | ± |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

(例3) **エオ**.**カキ** に 34.56と答えたい場合

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| エ | a | b | c | d | e | 0 | 1 | 2 | ■ | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | . | − | ± |
| オ | a | b | c | d | e | 0 | 1 | 2 | 3 | ■ | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | . | − | ± |
| カ | a | b | c | d | e | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | ■ | 6 | 7 | 8 | 9 | . | − | ± |
| キ | a | b | c | d | e | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ■ | 7 | 8 | 9 | . | − | ± |

なお、一つの解答欄に対して、二つ以上マークしないでください。

6 筆記審査(専門教養)が終了した後、解答用紙(マークシート)のみ回収します。
監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。

高等学校 農業

五校

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第1問 | | ア | イ | ウ | エ | オ | カ | キ | ク | ケ | コ | サ | シ | ス | セ | ソ | タ | チ | ツ | テ | ト | ナ | ニ | ヌ | ネ | ノ |
| | 正答 | c | d | b | a | c | b | a | d | c | b | a | b | | | | | | | | | | | | | |
| | 配点 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | | | | | |
| | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第2問 | | ア | イ | ウ | エ | オ | カ | キ | ク | ケ | コ | サ | シ | ス | セ | ソ | タ | チ | ツ | テ | ト | ナ | ニ | ヌ | ネ | ノ |
| | 正答 | a | d | d | b | c | a | d | b | c | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 配点 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | | | |
| | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|
| 第3問 | | ア | イ | ウ | エ | オ | カ | キ | ク | ケ | コ | サ | シ | ス | セ | ソ | タ | チ | ツ | テ | ト | ナ | ニ | ヌ | ネ | ノ | |
| | 正答 | a | b | a | c | d | d | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 配点 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | |
| | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|
| 第4問 | | ア | イ | ウ | エ | オ | カ | キ | ク | ケ | コ | サ | シ | ス | セ | ソ | タ | チ | ツ | テ | ト | ナ | ニ | ヌ | ネ | ノ | |
| | 正答 | c | b | d | a | 2 | 3 | 3 | 7 | 5 | 1 | 8 | 9 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 配点 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 5 | | 5 | | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第5問 (高校) | | ア | イ | ウ | エ | オ | カ | キ | ク | ケ | コ | サ | シ | ス | セ | ソ | タ | チ | ツ | テ | ト | ナ | ニ | ヌ | ネ | ノ |
| | 正答 | b | a | c | c | a | d | c | a | b | d | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 配点 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | | | |
| | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第5問 (特支) | | ア | イ | ウ | エ | オ | カ | キ | ク | ケ | コ | サ | シ | ス | セ | ソ | タ | チ | ツ | テ | ト | ナ | ニ | ヌ | ネ | ノ |
| | 正答 | 6 | 3 | 8 | c | d | c | d | d | b | a | d | c | b | b | c | | | | | | | | | | |
| | 配点 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | | | | | |
| | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |